
1017. 入港届等B呼出し

業務コード	内 容
VIT11	入港届等B呼出し

1. 業務概要

「船舶基本情報登録（VBX）」業務、「入港前統一申請B（VPT）」業務または、「入港届等B（VIT）」業務によりシステムに登録した情報を呼び出す。

呼び出された情報はVIT業務において、届出等の訂正、取消しを可能とする。

また、呼び出された情報はVIT業務の新規届出に利用可能とする。

2. 入力者

船会社、船舶代理店

3. 制限事項

なし

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

- ①システムに登録されている利用者であること。
- ②入港前統一申請番号が入力された場合は、申請を行った利用者であること。
- ③入港届提出番号が入力された場合は、届出を行った利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通仕様書」参照。

(3) 船舶DBチェック

船舶コードが入力された場合は、以下のチェックを行う。

- ① 入力された船舶コードに対してVBX業務が行われていること。
- ② 資格内変されていないこと。
- ③ 「船舶基本情報訂正（VBY）」業務により削除されていないこと。

(4) 入港前統一申請DBチェック

入港前統一申請番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力された入港前統一申請番号に対する入港前統一申請DBが存在すること。
- ②入力した利用者は申請を行った利用者と同じであること。

(5) 入港届DBチェック

入港届提出番号が入力された場合は、以下のチェックを行う。

- ①入力された入港届提出番号に対する入港届等DBが存在すること。
- ②入力した利用者は届出を行った利用者と同じであること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合に処理結果コード「00000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、「00000-0000-0000」以外の処理結果コードを設定の上、処理結果通知出力処理を行う。

（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照）

(2) 入港届等B情報呼出情報編集処理

- ①入港前統一申請番号が入力された場合は、入港前統一申請DBより編集処理を行う。
- ②入港届提出番号が入力された場合は、入港届DBより編集処理を行う。
- ③船舶コードが入力された場合は、船舶DBより編集処理を行う。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
入港届等B情報呼出情報	なし	入力者